

長生苑ネットワーク



『会場入り口にて』

大会では著名人の講演や全国の施設から集まった老健職員の業務改善についての発表をきくことができ、大変刺激になります。毎年恒例の『年度末委員会成果発表』にて、今回は福祉用具委員会が選出されました。

私と介護部森下、リハビリ部の瀬山主任、そして厚生労働大臣賞受賞のため介護部佐藤の計四人で参加しました。

『全老健全国大会神奈川参加報告』

九月二日（水）～四日（金）
（全老健大会神奈川に参加してきました。）



『緊張しつつ発表です』

今回の発表は福祉用具の面から入所者様のQOL向上の為に委員会メンバーで考案し、実践した事を『福祉用具における自立支援〜一つでも出来る事を増やそう〜』というテーマでまとめました。ご入所者様のADL向上と職員間の連携強化・情報の共有強化について、福祉用具委員会としてどのように改善に取り組んだのか、といった内容です。そして大阪を出発し、現地へ！



『厚生労働大臣賞受賞の皆様』



介護主任 城本 充輝

そして迎えた二日目、いよいよ私たちの発表です！少し小さめの会場でしたが会場は満員、沢山の方に聞いて頂けました。観客のお顔も間近に見えてかなり緊張しましたが、無事に終了することができました。

発表後はほっと一息、一仕事終えた充実感で清々しい気持ちになりました。会場では他施設の職員の方々と交流もでき、とても刺激になりました。

また、今回の共同発表者であった森下は今年で定年を迎えるのですが、また一つ

いい思い出ができたのではないかと思います。そして、会場では介護部佐藤に厚生労働大臣賞が授与されました！

佐藤は長生苑創設時から長年業務に携わってきた施設一番の功労者です。お二人と今まで一緒に働いたことを感謝しつつ、大きな目標として今後も業務に邁進していきたいと思えます。

これも含めて今回はダブルの喜びとなりました。大会終了後は参加メンバー全員で横浜を満喫しました！



『食欲の秋を迎えました』



爽やかな季節、秋のおとずれ。今回は食欲の秋をテーマにします。

秋の味覚、おいしいものが沢山あり、想像するだけでも幸せな気分になります！柿、梨、ぶどう、松茸、秋茄子、栗に秋刀魚・・・おいしい食べ過ぎて、お腹をかがえながら思い出す言葉が『天高く、馬肥ゆる秋』



爽やかな秋、空は高く馬肥ゆる秋、想像するだけでも幸せな気分になります！柿、梨、ぶどう、松茸、秋茄子、栗に秋刀魚・・・おいしい食べ過ぎて、お腹をかがえながら思い出す言葉が『天高く、馬肥ゆる秋』

由来と意味、実は故事を引用すると、夏に草をたくさん食べた匈奴（きょうど）の馬たちが攻め込んでくるという警告なのです。

※匈奴（きょうど）・・・紀元前四〜五世紀にかけて中央ユーラシアに存在した遊牧民族及び、それが中核になって興した遊牧国家。モンゴル高原を中心とした中央ユーラシア東部に一大勢力を築いた。（ウィキペディアより引用）



秋は戦いの季節になるという事を当時の中国人たちに示唆した言葉なのですね。

秋は収穫の季節、略奪を企む匈奴たちは、夏の間に争いのためのエネルギーを蓄えていたんですね。

匈奴が減んだ後は、現在の意味である秋の爽やかな天候のことを示すようになりました。

実りの秋、食欲の増す季節です。から、食べ過ぎないように注意しようという警告を意味する点では、昔も今も同じなのかもしれません！

そして太りすぎないようにご注意ください！

看護 吉谷 マスエ

『施設のおいしいメニュー』

- 九月二十一日敬老の日
- ・松茸ご飯
 - ・ぎせい豆腐
 - ・なめこと胡瓜の酢の物
 - ・お吸い物
 - ・紅白饅頭



『つやつやの松茸ご飯です！』



『入所・短期入所・通所利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきまして、速やかにご案内できる状態となっております。

また通所リハビリテーション（デイケア）につきましては、平成二十七年九月から祝祭日も営業致しております。

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましては、いつでも、ご参照願います。

入所・短期入所担当
支援相談員 岡崎・中村

通所リハビリテーション（デイケア）担当 住岡・清水



編集後記 夏の盛りもあつという間に過ぎて、涼しい日々となりました。体調を崩しやすい時期です。うがい、手洗いに注意して感染症を予防しましょう！（M）

発行 医療法人西浦会

介護老人保健施設 長生苑

TEL 06・6908・7770

ホームページアドレス
<http://www.cyoseien.jp>

長かった酷暑もようやく一段落しましたが、皆様お変わりないでしょうか？
 テイクアでは、猛暑の真只中一週間を通して夏祭りを行ないました。
 施設に限られた日数で通ってこられるご利用者様全ての方を対象とするためです。
 ご利用者様に楽しんでいただけるように様々な催しを開催しました。
 ヨーヨー釣りに始まり、職員が披露した盆踊り、そして昨年も行ったスイカ割りも行いました。
 スイカ割りでは、普段の上品な姿と違い、力いっぱい棒を振り上げて、『割ってやる！』という意気込みが伝わってきました。
 割ったスイカは、みんなで美味しくおやつに頂きました。私が印象に残ったことは、職員が盆踊りを披露した際、普段は『押し車がないと歩くのに困る』という利用者様が、この日は押し車をそのまま置いて盆踊りに一緒に参加して下さったことです。



『テイクア便り』



とても印象に残りました。今年も残り三分の一を切るほどとなってしまうましたが、まだまだいろいろな企画を予定しております。
 ご利用者の皆様、楽しみにしておいて下さい。
 テイクア介護 吉田 絵美



『某ご当地キャラも標的に！』



『うまく割れるかな！？』

九月十三日（日）釣りに行って来ました！
 台風等の影響で、ここ最近はずっと雨でしたが、この日は快晴でした！朝は四時起きです！眠たい目をこすりながら、竿や針、クーラーボックス（大漁を想定して！）、楽しい準備です（笑）。
 息子は爆睡状態なので、寝た状態で着替えて、抱きかかえて、車へ。いざ出発！
 先陣は既に居り、クーラーボックスの中には鰻（アジ）でいっぱいではないですか？！
 なんとなんと、まだまだ釣っている！焦りが（汗）！
 我々も早く早く！場所を決めて竿に針掛け、餌だして、それ！きたー！いっぺんに鰻二匹ゲット！続いて鰻三匹ゲット！入れ食い状態！隣の先陣師匠が『姉ちゃん今日はエサ要らんぞ！』と声を掛けて下さる。
 本当かな？と思いつつも、エサなしで、それ！きたー！鰻に鰻（イワシ）！今日楽しい！結果は、二時間程で、鰻三十四匹に鰻五十五匹と超大漁でした（喜）。



『満面笑顔の息子です！』

そろそろ帰ろうと帰り支度して、隣の師匠（全くの初対面です！）にお礼を言いに行きました。
 釣った魚はこうして持って帰ると楽やで！と教えて頂き、何から何まで勉強になります！
 また会おうとお声掛けして下さいました（嬉）。
 魚は、友達家族と分け分け。晩御飯で梅煮付けにして美味しく頂きました。
 来月も行く予定です！
 今日良い休日でした（笑）。
 釣り好きの方一緒に行きませんか？（笑）
 ケアマネジャー 副主任 城本和代

『長生苑納涼祭開催』



八月二十三日（日）、三階屋外スペースにて毎年恒例の納涼祭を開催しました。
 去年、一昨年の納涼祭は酷暑や雨天のために、やむなく二階食堂を会場として行なうこととなりましたが、今年は久々の屋外開催！
 夕暮れの中、気持ちいいそよ風が吹く会場で、お祭りらしい風情を感じることが出来ました。
 会場の中心には太鼓を設置し、それを囲むようにして浴衣姿の職員による盆踊りや食べ



『久々の屋外での開催です』



『ゲームでハッスル！』

物、ゲームなどが配置されました。
 会場内の混雑を避けるために例年通り二部制での開催です。
 会場設営の最終確認を済ませたあと、ご入所者様、ご家族様をご案内しました。
 皆様早速お好きなテーブルまで移動していただき、焼き鳥や焼きそば、たこ焼き、ジュースなどといった様々なメニューを飲食されました。
 担当職員が汗を流しながら一生懸命調理したそれらのお食

事は、出来上がりを待ちわびた皆様のおなかの中に次々とおさまっていききました。
 太鼓の音色に合わせ、ご入所者様が職員の踊りを手本にして見よう見まねで一生懸命踊られる姿がとても印象的でした。
 他にもボーリングや射的、千本引きなどの出店も、大きな掛け声や笑い声に包まれて、とても賑やかでした。
 第二部開催時間には、あたりは夕闇に包まれ、暗い夜空に吊り下げられた提灯の列が浮かび上がり、より一層祭りの雰囲気が高まりました。



『飲食を楽しみながら』



『賑やかな会場です』

二階、三階ご入所者様、ご家族様をご案内し、また一段と会場は盛り上がりました。
 翌日には改めて納涼祭景品を各フロアで分けて配り、受け取られたご入所者様は大変喜ばれておりました。
 今回の納涼祭が参加して下さった皆様の記憶の片隅に残る、夏の楽しい思い出となれば良いなと思います。



介護

宮原



陽平